

# 令和4（2022）年度 事業計画書

公益財団法人 柏崎原子力広報センター

## 令和4(2022)年度事業計画

(令和4(2022)年4月1日～令和5(2023)年3月31日)

世界最大規模の原子力発電所が立地する地域として、広く県民一般に原子力発電、放射線利用など原子力の平和利用に関する知識の普及啓発を行い、もって地域社会の安全と安心に寄与することを目的とする。(定款から)

- 1 原子力の平和利用に関する知識の普及啓発
- 2 原子力に関する情報の収集及び公開
- 3 原子力防災に関する研修及び育成
- 4 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

総予算 36,978,000円(令和3年度当初:37,767,000円)

### 【事業項目】

#### 1 原子力発電に関する広報事業

予算:21,803,000円(令和3年度当初:22,380,000円)

##### (1) 放射線教育研修会

- ・目的:学習指導要領の改正により小中学校の理科教師を対象に、教育現場に役立てもらうための放射線知識に関する研修
- ・対象:県内の小中学校理科担当教師(教育委員会、教育センターと連携)
- ・回数:3回(管内2回)(令和3年度計画:2回)
- ・期間:5月～12月
- ・研修:放射線教育の推進に役立つ基礎研修講座
- ・会場:柏崎原子力広報センター

##### (2) 展示事業

- ・目的:当センターの展示設備等の利用促進と施設の維持管理
- ・内容:当センターを適切に維持管理するために必要な施設及び設備の保守点検、館内清掃等
- ・期日:4月～3月

**(3) ホームページによる情報公開、発信**

- ・内 容：講座、研修等についての定期的な情報発信  
(日常更新は広報センターで実施)

**(4) 原子力広報啓発資料の作成と配布**

- ・内 容：放射線に関する知識の普及啓発のためのメモ帳等の作成

**(5) 原子力関係情報収集**

- ・内 容：職員研修・調査、資料収集と整理  
原子力広報機関連絡会や原子力関連セミナー等への参加

**(6) 講師情報共有会議**

- ・内 容：講師間の情報共有や講座・研修における基本事項の確認の場  
として年1回開催

**2 「柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会」運営事業**

予 算：8,738,000円(令和3年度当初：8,718,000円)

- ・内 容：定例会12回、運営委員会12回、情報誌「視点」発行6回、  
核燃料サイクル施設等視察(青森県むつ市、六ヶ所村)

**3 原子力防災に関する研修及び育成**

予 算：5,989,000円(令和3年度当初：6,211,000円)

**(1) 柏崎市事業**

- ・内 容：「原子力地域防災リーダー研修」運營業務
- ・回 数：8回(市職員2回、学生消防団2回、消防団2回、自主防災  
組織2回)(令和3年度計画：10回)
- ・予 算：2,815,000円(令和3年度当初：2,905,000円)